

日本財団、 ご報告。

国のお金ではありません。
日本財団は、競艇の売上の3.3%をうけて活動しています。

私たちは常にオープンであることを心掛け活動しています。

2000年度は、このように活用させていただきました。

【重要な会計方針】

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について……評価基準は、原価基準により行っています。評価方法は、個別法により行っています。
(2) 固定資産の減価償却について……固定資産のうち償却資産については、直接償却の方法により取得価格の100分の95に達するまで定額法により減価償却を行っています。
(3) 月当金の計上基準について……貸倒引当金は、法人税法に定める限度額を計上しています。退職給与引当金は、役職員及び嘱託の退職手当の期末退職手当要支給額の49.9%を計上しています。
(4) 資金の範囲について……資金の範囲には、現金・預金、未収金、仮払金、未払金、未払諸税、前受金、仮受金、預り金及び貸倒引当金を含めています。
(5) 消費税の会計処理について……消費税の会計処理は、税込方式によっています。

貸借対照表(2001年3月31日現在 単位:千円)

科目	金額
(資産の部)	
流動資産	
現金・預金	16,801,092
その他の流動資産	967,400
流動資産合計	17,768,492
固定資産	
基本財産	
預金	11,789,935
有価証券	1,588,209
土地	13,698,079
基本財産合計	27,076,223
その他の固定資産	
有形固定資産	5,591,602
無形固定資産	4,616
その他の資産	
長期貸付金	189,571,450
貸倒引当金	659,708
その他	60,863,140
その他の資産合計	249,774,882
その他の固定資産合計	255,371,100
固定資産合計	282,447,323
資産合計	300,215,815

科目	金額
(負債の部)	
流動負債	
未払金	4,317,250
その他の流動負債	2,361,311
流動負債合計	6,678,561
固定負債	
退職給与引当金	327,750
負債合計	7,006,311
(正味財産の部)	
基本金	27,076,223
基金	
貸付基金	223,100,000
業務費平衡基金	21,221,833
固定資産取得基金	5,424,112
基金合計	249,745,945
固定資産見返勘定	5,957,113
剰余金	10,430,223
正味財産合計	293,209,504
負債及び正味財産合計	300,215,815

収支計算書(2000年4月1日から2001年3月31日まで 単位:千円)

科目	予算額	決算額	差異
(収入の部)			
交付金	46,967,794	44,665,468	2,302,326
利息収入	2,201,380	2,208,759	7,379
雑収入	122,672	1,800,418	1,677,746
基金引当資産取崩収入	1,050,000	1,031,325	18,675
特定預金取崩収入	61,200	61,102	98
当期収入合計	50,403,046	49,767,072	635,974
前期繰越収支差額	3,592,687	5,146,310	1,553,623
収入合計	53,995,733	54,913,382	917,649
(支出の部)			
業務費	48,285,568	40,395,743	7,889,825
貸付業務費	1,000,000	318,316	681,684
補助金1号	16,500,000	13,365,777	3,134,223
補助金2号	16,500,000	14,536,869	1,963,131
海外協力援助費	7,000,000	5,655,010	1,344,990
国内協力援助費	1,600,000	1,315,792	284,208
広報費	3,000,000	2,692,044	307,956
調査研究費	447,200	379,629	67,571
特別協賛金	2,238,368	2,132,306	106,062
管理費	2,053,663	1,848,619	205,044
雑支出	10,000	0	10,000
固定資産取得支出	1,311,000	1,143,797	167,203
基金引当資産支出	1,000,000	1,000,000	0
特定預金支出	95,000	95,000	0
予備費	1,240,502	0	1,240,502
当期支出合計	53,995,733	44,483,159	9,512,574
当期収支差額	3,592,687	5,283,913	8,876,600
次期繰越収支差額	0	10,430,223	10,430,223

*1 モーターボート競走法施行規則に基づき実施される特別競走交付金により、公益性の高い事業に対し支援する経費
*2 役職員の給与の他、福利厚生、租税公課、事務や出張等に関する経費

（ 兵庫県では、このような事業に「交付金」を役立てました。）

- (財)全日本なぎなた連盟 なぎなたの普及振興.....(伊丹市・800万円)
(社)関西小型船安全協会 小型船舶の安全確保.....(神戸市・220万円)
(福)あすか会 車いす対応車の整備.....(太子町・400万円)
(福)円勝会 訪問入浴車の整備.....(龍野市・344万円)
(福)明石恵泉福祉会 車いす対応車の整備.....(明石市・185万円)
サポートステーション灘・つどいの家 地域交流活動に係る施設整備.....(神戸市・94万円)

ひょうご森の倶楽部 里山保全に係るチェンソー等整備.....(神戸市・100万円)
ブレ-ンヒュ-マニティー 不登校児の自立支援に係る書架整備.....(西宮市・30万円)
プロジェクト1-2 市民活動支援に係る印刷機等の整備.....(神戸市・100万円)
ワールドキッズコミュニティ 在日外国人に係る情報誌発行等.....(神戸市・100万円)
神戸西・助け合いネットワーク 給食サービス活動に係る厨房機器整備.....(神戸市・100万円)
日本語教室こんにちは 日本語教室に係る教材等整備.....(神戸市・40万円)
八鹿町小規模作業所たんぼの家 車いす対応車の整備.....(八鹿町・439万円)
など59団体に1億4545万8095円を役立てました。(財)..財団法人 (社)..社団法人 (福)..社会福祉法人の略